広報 No.903 平成24年6月1日号（2012年）

まいづる

次号の折り込みは6月16日（土）

〈舞鶴市ホームページ〉http://www.city.maizuru.kyoto.jp/

※携帯電話用ホームページは下のQRコードから。◀QRコード

今号の主な内容

暴力団排除条例骨子（案）に意見を（2ページ）、竜巻に注意（3ページ）、特集「24年度の保険料を改定」（4・5ページ）、自然文化園 ひと目5万本のアジサイの海（8ページ）

まいづる花図鑑 70

クマノミズキ

ミズキ科　見ごろ…6月～7月

本州以南の各地に生える落葉高木で、高さは10㍍を超える。葉は長楕円形で枝先に対生する。夏、小枝の先に白い小さな花がたくさん咲き、雪のように見える。形がよく似た花に「ミズキ」があるが、ミズキは花が約1か月早く咲き、葉が互生なので区別できる。名前の由来は、春先に枝を折ると樹液が滴り、三重県の熊野地方で最初に見つけられたことから。

協力＝瓜生勝朗 市文化財保護委員（植物分野）

個人情報漏えいに係るお詫び

舞鶴市長　多々見良三

このたび、国民健康保険料の差押予告通知に係る発送文書の一部を誤封入し、個人情報が漏えいするという事件が発生しました。該当する皆様に、多大なご迷惑をおかけいたしましたことにつきまして、衷心よりお詫び申し上げます。

申すまでもなく、滞納に係る情報は個人情報の最たるものであり、これらの情報を誤って送付してしまった事実を厳粛に受け止めるとともに、市行政に対する市民の皆様の信頼を損なう結果となりましたことに対し、重ねてお詫び申し上げる次第であります。

今回の事案は、複数の職員で二重にチェックを行うというルールがあるにもかかわらず、それをすべての職員に徹底できていなかったことが原因であり、改めてルールの徹底を指示したところであります。

再発防止につきましては、個人情報をしっかりと守るという観点から、担当部署はもとより市全体として、適正な事務管理体制の再点検、見直しを徹底してまいりたいと考えております。

いずれにいたしましても、今回のような誤りを二度と繰り返すことがないよう、全職員に指示し、その対策に万全を期してまいりたいと考えております。

世界ろう者卓球選手権大会 上田萌さん、3冠達成！

2012世界ろう者卓球選手権大会（4月29日～5月6日、東京都）に出場した日星高出身の上田萌選手（22歳）が、女子団体、女子ダブルス、女子シングルスで金メダルを獲得し、3冠を達成しました。

大会には、30か国・地域の選手約160人が出場。上田選手は、2008年の前回大会に続く2回目の出場で、舞鶴からは初となる金メダル獲得・3冠達成という快挙を成し遂げました。

シングルスで熱戦を繰り広げる上田選手（2012世界ろう者卓球選手権大会組織委員会提供）

海の日、フェリーで夏旅 舞鶴・丹後 天橋立 周遊クルーズ

7月16日（月＝海の日）、舞鶴観光協会と丹後広域観光キャンペーン協議会の企画協力で、舞鶴湾～宮津湾を巡る「新日本海フェリーで行く！舞鶴・丹後 天橋立 周遊クルーズ」を実施。参加者を募集します。

◆**日時**　7月16日、12時～15時

◆**集合場所**　前島ふ頭フェリーターミナル

◆**コース**　前島ふ頭発～宮津湾（天橋立）～同ふ頭着

◆**定員と料金など**

《**ランチバイキング＋クルーズコース**》夏の味覚 北海道ランチバイキング付き。先着300人。大人（中学生以上）6，800円、小学生4，700円、3歳～就学前2，000円、3歳未満無料。

《**クルーズコース**》先着360人。大人4，800円、小学生3，300円、3歳～就学前1，500円、3歳未満無料。

※両コースの参加者の合計が350人未満の場合は中止。船室を利用する場合は別途料金が必要。

▲大型高速フェリー「はまなす」を利用（新日本海フェリー㈱提供）

船内では、吉本興業㈱の「タナからイケダ」による漫才をはじめ、観光ガイドボランティア「けやきの会」による船上ガイド、舞鶴や丹後、北海道の特産品販売や素敵なプレゼントが当たる船内クイズラリーなど催しが盛りだくさん。出港セレモニーではチアダンスチームPROGRESSによる見送りも。

◆**申し込み方法**　電話かファクスで㈱ヴィーナストラベル（☎06・6348・0571、FAX06・6348・0573）へ。

詳しくは、同協会事務局（☎75・8600）へ。

観光まちづくりセミナー

6月19日(火)13時30分～16時30分、赤れんがイベントホールで「まいづる観光まちづくりセミナー～『観光都市・舞鶴』の可能性を探して～」を開催します。無料。

◆**内容**　◇神戸夙川学院大非常勤講師の宮本茂樹さんによる講演「着地型観光によるまちづくり」◇㈱日本海事新聞社の沖田一弘さんによる講演「クルーズ観光によるまちづくり」。

◆**申し込み方法**　所定の用紙（観光商業課、西支所などに備え付け。市ホームページからダウンロード可）に必要事項を記入し、6月15日（金）までにファクスか電子メールで同課（☎66・1024、FAX62・9891）へ。

市民とともに施策を推進

政策づくり塾、公開事業評価

《政策づくり塾　塾生募集》次代を担う人材を育成するとともに市民の皆さんの思いや問題意識を市政に反映させるため、身近な課題をテーマに、市民と市職員が一緒になって議論する「舞鶴市政策づくり塾」を開設。塾生を募集します。

◆**日時**　7月6日（金）～来年2月に月1回程度、18時30分～20時30分

◆**場所**　西駅交流センター

◆**内容**　政策形成についての講義や講演、グループワークなど。

◆**講師**　京都府立大公共政策学部准教授の窪田好男さんと専任講師の杉岡秀紀さん

◆**対象**　市内在住か在勤の30～49歳

◆**定員**　6人（多数の場合抽選）

◆**申し込み方法**　6月18日（月）までに住所、氏名、年齢、性別、電話番号、応募にあたっての思い（テーマ、様式は自由）を郵送か持参、ファクス、電子メールで企画政策課へ。

《公開事業評価を実施》8月18日（土）と19日（日）、市政記念館で「公開事業評価」を昨年に続き実施します。

公開事業評価は、適正な行政サービスを提供するため、市の事業について、目的や手法、成果などを公開の場で議論し、「拡充・拡大」、「内容・規模見直し」、「不要」など見直しにあたっての意見をいただくものです。

※日程や評価対象事業など詳細は、広報まいづる8月1日号でお知らせします。

【市民判定員を募集】公開の場で、市の事業を評価していただく市民判定員を募集します。対象は市内在住の18歳以上。定員4人（多数の場合抽選）。申し込みは、6月15日（金）までに電話で企画政策課へ。

【無作為抽出による市民判定員を募集】公募に加え、市内在住の18歳以上の男女400人を無作為に抽出し案内書を送付しています。定員は16人（多数の場合抽選）。申し込みは、6月15日までに企画政策課へ返送を。

詳しくは、同課へ（☎66・1042、FAX62・5099）へ。

発行・舞鶴市（〒625-8555 京都府舞鶴市字北吸1044、☎62・2300）　編集・広報広聴課（☎66・1041、FAX62・7951）